

〔No. 1〕～〔No. 20〕は、著作権保護のため、非公表となっています（択一式）。  
土木の問題と共通のため、土木の例題をご覧ください。

〔No. 21〕 庭園に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なものはどれか。

「( A )は、( B )に発達した庭園様式で、代表的な庭園の一つとして龍安寺方丈庭園がある。」

	( A )	( B )
1.	枯山水	江戸時代
2.	枯山水	室町時代
3.	枯山水	平安時代
4.	池泉回遊式	江戸時代
5.	池泉回遊式	安土桃山時代

〔No. 22〕 土壌に関する次の記述ア～エのうちには、妥当なものが二つある。それらを選んでいるのはどれか。

- ア. 埴土は、壤土よりも粘土分が少ないため、保水性は高いが通気性は低い。
- イ. 土性は、土壌の保水性、透水性、土壌 pH などとは無関係である。
- ウ. 植物が最も利用しやすい土壌水分は毛管水である。
- エ. 腐植は、土壌中の微生物の活動を促進する。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

[No. 23] 土壤に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組み合わせとして妥当なものはどれか。

「一般に土壤中の空気の組成は、大気と比べて ( A ) の比率が小さく ( B ) の比率が大きい。」

	( A )	( B )
1.	酸素	窒素
2.	酸素	二酸化炭素
3.	窒素	酸素
4.	窒素	二酸化炭素
5.	二酸化炭素	酸素

[No. 24] 植物の施肥に関する次の記述のうち妥当でないものはどれか。

1. 基肥は植物を植える前に事前に施肥する方法で、速効性の肥料が適している。
2. 追肥は植物の生育中に施す肥料であり、速効性のある肥料を用いる。
3. 芽出し肥は、春の萌芽時期において施され、植物の発芽を促進させる肥料であり、速効性のある肥料を用いる。
4. お礼肥は開花後や果実収穫後などに植物の回復のために行うものである。
5. 冬季において植物の生育が止まっている間に施す肥料を寒肥という。

[No. 25] 針葉樹を移植する時期に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なものはどれか。

「3～4月の ( A ) と ( B ) ごろが移植に最適な時期である。」

	( A )	( B )
1.	萌芽前	1～2月
2.	萌芽後	1～2月
3.	萌芽前	11～12月
4.	萌芽前	9～10月
5.	萌芽後	9～10月

[No. 26] 樹木の植え付けに関する次のア～エの記述のうちには、妥当なものが二つある。それらを選んでいるのはどれか。

- ア. 植え込み箇所に植穴を掘る際は、鉢よりも小さく掘る。
- イ. 鉢を埋めながら水を注ぎ、棒などでよく突き固めを行って埋め戻す方法を水極めという。
- ウ. 棒などで埋め戻し土を突き固めて埋め戻す方法を突き極めという。
- エ. 植え付け時には、鉢よりも深く土壌を掘り下げ、穴の底部中央に良質な土をやや高く盛り上げて敷いておく。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. ア, エ
- 4. イ, ウ
- 5. イ, エ

[No. 27] 樹木のせん定に関する次の記述のうち、妥当でないものはどれか。

- 1. 病虫害によって被害を受けている枝をせん定する。
- 2. 毎年同じ枝を同じ位置でせん定する。
- 3. さかさ枝, 幹ぶき枝はせん定する。
- 4. 適切なせん定は, 萌芽や発根を促す効果がある。
- 5. 樹木には防風, 防火, 遮へいなど様々な用途があり, 樹木が効果的に機能を発揮できるような形状を確保する必要がある。

[No. 28] 花木類のせん定時期に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なものはどれか。

「当年に花芽ができ, その年の( A )にかけて開花するものは, 秋から翌年の春の萌芽前までにせん定する。一方頂芽に花芽分化するものは, ( B )にせん定を行ってはならず, 開花終了直後にせん定を行う。」

- | ( A )   | ( B ) |
|---------|-------|
| 1. 夏から秋 | 冬以降   |
| 2. 冬から春 | 夏以降   |
| 3. 冬から春 | 冬以降   |
| 4. 夏から秋 | 夏以降   |
| 5. 夏から秋 | 春以降   |

[No. 29] 次の記述の病状を示す樹木の病名として妥当なものはどれか。

「枝の先に小枝が密集し, ほうき状になる」

1. 白紋羽病
2. うどんこ病
3. てんぐす病
4. たんそ病
5. さび病

[No. 30] カミキリムシが及ぼす害に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なものはどれか。

「カミキリムシは ( A ) が樹木の ( B ) を食害し, その生育を妨げる。」

- | ( A ) | ( B ) |
|-------|-------|
| 1. 幼虫 | 材部等   |
| 2. 幼虫 | 葉等    |
| 3. 幼虫 | 花芽等   |
| 4. 成虫 | 材部等   |
| 5. 成虫 | 葉等    |

[No. 31] 次の樹木のうち陽樹として妥当なものはどれか。

1. サザンカ
2. マサキ
3. ケヤキ
4. アオキ
5. クロガネモチ

[No. 32] 花壇に用いる植物のうち一年草の特徴に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「一年草とは, ( A ) から開花, 結実を経て ( B ) までの期間が1年以内のものをいう。」

- | ( A )     | ( B )  |
|-----------|--------|
| 1. 球根を植えて | 枯れ始める  |
| 2. 球根を植えて | 枯れてしまう |
| 3. 球根を植えて | 芽が出る   |
| 4. 種子を播いて | 枯れ始める  |
| 5. 種子を播いて | 枯れてしまう |

[No. 33] 次に示す岩石のうち、火成岩に属するものとして妥当なものはどれか。

1. 花こう岩
2. 凝灰岩
3. 砂岩
4. 石灰岩
5. 結晶片岩

[No. 34] 遊具に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらを選んでいのはどれか。

- ア. シーソーの中軸の高さを 45 cm とした。
- イ. ブランコの踏み板の標準的な高さは地上から 35～45 cm とする。
- ウ. 砂場の砂の深さに特に決まりはない。
- エ. すべり台のすべり面の角度は 40～45° 程度とする。

1. ア, イ
2. ア, ウ
3. イ, ウ
4. イ, エ
5. ウ, エ

[No. 35] 運動施設に用いられる「舗装の種類」と「一般的な特徴」の組合せとして妥当でないのはどれか。

(舗装の種類)	(一般的な特徴)
1. クレイ舗装	粘性土を主体としている
2. クレイ舗装	降雨後の乾燥に時間がかかる
3. 樹脂系舗装	合成樹脂, 砂, ゴム, 人工芝などが舗装材料となる
4. 樹脂系舗装	ホコリがたちやすい
5. 樹脂系舗装	陸上競技場の表層などに広く利用されている

[No. 36] 日本庭園における流れの役石に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「流れの役石として水越し石という石がある。これは、水面下に配置して、水面を  
( A ) ためのもの。水越し石と向え石を組み合わせると ( B ) となる。  
( B ) によって飛沫が発生する。」

- | ( A )    | ( B ) |
|----------|-------|
| 1. 分岐させる | 水受け   |
| 2. 分岐させる | 瀬落とし  |
| 3. 盛り上げる | 瀬落とし  |
| 4. 盛り上げる | 水受け   |
| 5. 盛り上げる | 波分け石  |

[No. 37] のり面保護工における次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「のり面の風化や侵食を防止する目的で、のり面を安定させる工法をのり面保護工という。のり面保護工には、植物を使った ( A ) とコンクリートや ( B ) などを使う構造物による保護工がある。」

- | ( A )      | ( B ) |
|------------|-------|
| 1. 植生工     | マット   |
| 2. 植生工     | 石材    |
| 3. 植生工     | 芝生    |
| 4. ロープネット工 | マット   |
| 5. ロープネット工 | 石材    |

[No. 38] 石積み施工における次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「( A ) の擁壁は胴込めや裏込めコンクリートを行う。擁壁の2～3 m<sup>2</sup>ごとに排水用の( B ) を設ける。」

( A )	( B )
1. 練積み	目地
2. 空積み	水抜きパイプ
3. 空積み	目地
4. 山積み	水抜きパイプ
5. 練積み	水抜きパイプ

[No. 39] 工程管理に関する次の記述のうち、妥当でないものはどれか。

1. ガントチャートは現時点での作業の達成の度合いを容易に把握することができる。
2. 曲線式工程表は、縦軸を工事出来高や累計施工量とし、横軸を日数などの時間軸とするもので、工事出来高の進捗を容易に把握できる。
3. ガントチャートは各作業の所要時間が分かりにくいという欠点があるが、工期に影響する作業がどれであるかを容易に把握できるという長所がある。
4. バーチャートは、作業間の関連性が漠然と把握できるが、工期に影響する作業を把握することが難しい。
5. バーチャートは各作業の所要時間が分かりやすい。

[No. 40] 都市公園法に関する次の記述ア～エのうちには、妥当なものが二つある。それらを選んでいるのはどれか。

- ア. 運動施設は、公園の敷地面積の 50%を超えてはならない。
- イ. 郵便ポストは、都市公園法での占有が認められていない。
- ウ. 仮設公園施設は、敷地面積の 4%を限度として、制限面積を超えることができる。
- エ. 警察の派出所は、都市公園法での占有が認められている。

- 1. ア,イ
- 2. ア,ウ
- 3. ア,エ
- 4. イ,ウ
- 5. イ,エ